

若者の社会参加考える

10月3日
横須賀 引きこもりフォーラム

社会的引きこもりの若者の社会参加について考えるフォーラム「働きたい、働けない…でも生きているそれが社会参加だ」が10月3日、横須賀市本町のヨコスカ・ベイサイド・ポケットで開催される。特定非営利活動法人（NPO法人）アンガーシュマン・よこすかと就労支援ネットワーク研究委員会の共催。

フォーラムは7回目。引きこもりの若者を取り巻く現状に対し理解を深めるとともに就労、福祉、教育などの在り方を問い直すきっかけにするのが狙い。当日講師を務めるのは地元市議、精神科医、心理学

を専門とする大学教授の3人。それぞれの立場から、生きづらさや病を抱える若者の現状や、若者が社会参加できる環境について問題提起する。続いて、アンガーシュマン・よこすかの滝田衛理事長が進行役となり、討論会を行う。

午後1～5時。入場無料。問い合わせはアンガーシュマン・よこすか ☎046(801)7881。

(岡本 晶子)